

セガ時代の古賀

◆第182回大敬先生を囲んでの元気アップ禅の会  
日程 1月16日(日) 9時45分正午  
会場・菅原会館 参加費・100円

◆第18回大敬先生を囲んでの元気アップ禅の会  
程　1-1月-18日(日) 9・9・5正午  
会場・菅原会館 参加費・100円

元気アップ 樽の会ーー月&ー月の予定です。

先生から学び、樽の会のお世話役をし、全て  
緊がててるのだと言ひ切れるにましまし  
る。ひとひと、ひとひとのほかに樂しく  
して信して信して信して信して信して  
大きな船がエバババをかけて進んでいます。  
往左往してり見えても、実は、進んで  
聞違いない。ヨーロッパにては、進んで  
て、素敵なものでしてから、ヨーロッパ  
今もお付き合ひあります。どう

只今、古賀、重住、榎の会スタッフたち、経験積んでおります。出会いが多いです。

あれもこれも、きっと、道場建設に必要な経験あると信じております。

年の七月に皆様に、道場建設のお話をし、寄りの願いをして、一年四ヵ月になつております。

だ、場所も決まっていない、そんなんで時期早々

私は、そうは思わない、全てが、絶妙のタイプで織り成されていくと思つてます。

えーと、えーと、すみません。今回の一がつち  
通信、我が家事が多くなってしてしまいました。  
道場建設が、いまひとつ。決め手が無くて、こ  
報告出来事が無いんですよね。  
それなのに、次から次へと新しいチャレンジがや  
ってきて鍛えられております。相変わらずスケジ  
ユール埋まっています。

とにかく、聞いたいといぞえ・・・このサプライズ式に来てくれてた方たちに感動を持ち帰つて頂けたやうです。すこしこちらが息子なんって親ばかです。わが息子ながら・・・ちょっと横目でチラ見。力コイイなーなんて親ばかです。息子からセレモニーフレーズで、でも私は、息子を通して、神様からセレモニーを引き寄せました。せんべつのみうな気がします。息子の素敵なところを息子の心を神様が引き寄せさせて私に見せてくれたんだと思つています。

息子の中にも、ひといつとも私がつねに思つたことがあります。私は、息子の中でも、ひといつとも私がつねに思つたことがあります。息子の中にも、ひといつとも私がつねに思つたことがあります。

私の人生の中で、光り輝くサプライズになつた

「え、なんですか、この準備できてないー!」  
私は、いろいろの準備できてなってないー!『  
で、お察しの通り、会場は涙涙···私も涙···  
まだまだ、この後、息子の挨拶は続きます。  
』おーい!おまえ、そとなしされる子だった  
け?』家では、何か聞いても···

一生懸命になりすぎて周りを振り回す・・・周り  
が見えない・・・私の特性なの。いめんね。  
それでもまだ、息子は続けます。  
『そして、僕が大変な時に、お母さんは僕と一緒に  
に座ってくれて苦しんでくれました。本当に自分  
のこのひとのせいだ、僕以上に、一生懸命考えてくれ  
て、苦しんでくれて、僕は本当に嬉しかったです。  
ありがとうございました。』

『え、そんなにたいそう思いは・・・立派

『かくしてお申込みと、あこがれ』で、おもになつて、それが儀の為たといふ

『えっ、結婚式で、私を攻めるの？』  
「あ、私が、そう言った謂じやないですよ。いいで  
言い争つたら大変なことですからねえ」苦笑  
息子は、かまわざ続けます。

私の想像です。↓皆さん、日本のお仕事について  
私たち一人の為に・・・云々かんぬん・・・  
が、が、突然、息子がわたくしの方を向いて  
『普段、中々言えない事を、一ついで言わせて下さ  
・お母さん・・・僕が小さい時、お母さんは  
いつもあまり家にいなくて、僕は、それがとても  
嫌でした』

「この時、母親は、ちゃんとアドバイスをしています。息子が最もって挨拶するのなんて、今まで一度も見たこと聞いたことがないわけですか？」

会場が大爆笑になつたのはお察しの通りです。笑。  
そして、よいよ一番最後の新郎からのお札の一挿入。

「お母さん、この間は」「ノーノも瘦せてがれー」  
て書かれて居りました。 . . .

息子←お嫁さん←一人の今、ヒビデオは編集されてるのですが、息子のパートの一一番最後に、私は寄りかかって×サインをする小学1年生の息子のほのぼの2ページトが選ばれています。

さてさて、披露宴も終盤。お友達が作つたビデオ上映。新郎新婦の誕生日から現在までを懐かしく見ていたビデオが上映されました。

『私のあいさつ回りに付きました。お酌してくれて、私も素の見知りなどです。ホーメー』『私、酌上手の弟を付き添いに、新郎母のあいさつ回りも無事終了しました。ふうー。

『あなたが大丈夫でも……私は大丈夫じゃない』  
『はい、大丈夫ですよ』